



豊島 義隆

幕張新都心校

幕張新都心校は、おかげさまで開 校5年目を迎えることができました。

今年も皆さまのテニスライフの充 実と素敵な時間をご提供できるよう、 ニーズに合ったレッスンメニューとア ドバイス力の向上に努める所存でご ざいます。また、お越しいただいた際 にレッスン以外でもお楽しみいただけ るようリラクゼーションスペースの充

実、季節ごとのイベントにも一層力を入れて参ります。

毎年の恒例となっておりますアルドールテニスス テージ団体戦では、昨年の雪辱を晴らすためにもチー ムー丸となって頑張りますので、応援のほどよろしくお 願いいたします。

2019年もアルドールテニスステージをご愛顧いた だけますようお願い申し上げます。

渡辺 太一郎

柏の葉キャンパス校

柏の葉キャンパス校は、今年5月に 開校9年目を迎えます。ひとえに会員 の皆さまのおかげでここまで来られま したことを御礼申し上げます。

今年はレッスンの充実はもちろん のこと、新たな試みとして、ジュニアク ラス親子参観の開催、近隣地域のお 祭りへの積極的な参加など今までに ないイベントをご用意したり、お一人

おひとりに合ったガットやラケットといったテニス用品 選びのサポートをするなど、皆さまが笑顔になれる空 間を提供できるよう、スタッフ一同全力で邁進いたし

お客様に寄り添ったテニススクールづくりに一層力 を入れて参りますので、アルドールテニスステージをご 愛顧いただけますようお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます

昨年は、市原校が新規オープンし アルドールも5校となりました。 各校それぞれの個性を出しながら 本年も皆さまと情熱を持って テニスを楽しみたいと思います。 2019年もよろしくお願いいたします。

2019



坂井 義宙

昨年11月のグランドオープン後、 初めての年明けを迎えました。昨年 は2か月間という短い期間ではありま したが、テニスを通じて多くの方と出 会うことができました。今年も皆さま とのテニスをとても楽しみにしており ます。

今年の市原校はチャレンジの年で す。より濃く熱いレッスンを目指すとと

もに、イベントも充実させるよう準備を進めています。 地域に永く愛される活気の発信源として、皆さまのテ ニスライフがより豊かなものになるようスタッフ一同真 摯に取り組んで参りますので、どうぞ楽しみにしていて ください。

本年も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上 げます。



吉原 哲平

今年の北松戸校は、皆さまによりテ ニスを楽しんでいただき、より上達し ていただくために、イベントやクラス 設定、ショップ商品の拡充など、積極 的に新しい企画にチャレンジしていき ます。

また、日々のスタッフ研修を通じて、 皆さまの技術向上のサポートはもちろ ん、サービスの品質向上に誠心誠意

努め、皆さまにとって心地良い空間、そしてより活気ある テニススクールを目指してまいります。そして、団体戦で は今年こそ優勝できるようコーチ自身のスキルアップに も力を入れていきます。

今年も引き続き、皆さまのテニスライフをスタッフー 同、情熱をもってサポートさせていただきます。

本年もどうぞ北松戸校をよろしくお願いいたします。



東 修平

おゆみ野校

今年も地域に密着したスクールと して、皆さまに愛され、より笑顔になっ ていただける場所を目指していきたい と思います。

テニスは上達すること、試合で勝つ ことが大切ですが、それだけではあり ません。人と人との繋がりができたり 深まったり、生活にハリがでたり、日々 が充実するキッカケになったりもしま

す。おゆみ野校でそのような方を、もっと増やしていき たいと思っています。

私達が皆さまのテニスライフのためにできること、新 しいこと、楽しいことはまだまだたくさんあります。今年 も進化し続けるおゆみ野校にご期待ください。また、夏 の団体戦には3連覇がかかっています。今年も応援を よろしくお願いいたします。

北松戸校



テニスシューズの選び方

テニスをする際に必ず必要なテニスラケットとテニスシューズ。 シューズはケガ予防やパフォーマンス向上に深く関わるテニスギアとして ラケットと同じくらい重要です。

今回はそんなテニスシューズを選ぶ際のポイントをピックアップ!!

ّ 横アーチ部分は少し硬めのものを

シューズは柔らか過ぎず、足にしっかりと固定されるものを選びましょう!特に踵と横アーチ部分がシューズと足を固定するために重要な部分となります。



シューズと足がしっかり固定されていると、動き出しがスムーズになりフットワークが良くなります。

踵と横アーチ部分が柔らか過ぎると、靴ひもをしっかり結んでも足が十分に固定されず、プレー中にシューズ内で足が動いてしまい、捻挫などのケガをする要因となります。ケガ防止のためにも、この2つの部分に少し硬めの素材を使用しているシューズがオススメです。

シューズの曲がる位置とつま先の曲がる位置が合うものを

シューズを手に持って写真のように曲 げてみてください。このようにつま先から3分の1あたりで曲がっているものが ベストです。それ以外の所で曲がっている場合は、曲げるたびに足に負荷が掛 かってしまい、ケガの原因となりますの でオススメはできません。



さらに実際に履いてみて、下の写真のようにつま先部分を曲げてみてください。自分の親指と小指の付け根の位置がシューズの曲がる位置と合っているかを確認します。位置が合っていないと、蹴り出しの力が十分に地面に



伝わらず、動きが 悪くなってしまい ます。

シューズの中で足 の指や甲が当たら ずにスムーズに曲 げられるものがべ ストです。



お名前

所属校

今後開催を希望するイベントまたは過去の良かったイベントを教えてください

ヺヺルスのスペシャリスト 伊藤コーチが意識する重要POINT!

平行陣での動き方編"

北松戸校 コーチ 伊藤 祐樹

通常の立ち位置

センターを守ろうとして、 センターに近づき過ぎないようにしよう!

センターケアを意識しすぎてセンターに最初から立ってしまうと、 相手からのボールが身体の正面に来てしまったり、外側のボール が手薄になってしまいます。半面コートの中心より外側に立つよう に意識してください。

外側の足→内側の足の順番に出せると、 左右のボールがだいたい二歩程度で届くようになります。



打つコースの動き方

打つコースによって自身の足の使い方を 分けられるようにしよう!

クロスに返球時

足を踏み込んで打ちます。その後、ワンステッ プで元の位置に戻ります。

ストレートに返球時

踏み込みながら打っていきます。踏み込む足 は前衛に向かって出しましょう。



「ストレートに流して、浮いていない良いボールを打て たら前に詰めよう」と考えていると、ワンテンポ遅れて しまい、結果詰められなくなります。

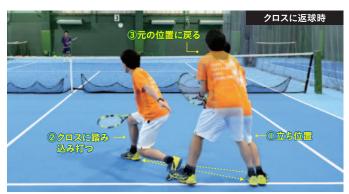




クロス・ストレート共に

外側の足でボールをしっかり待ちましょう。

コースを変更するのは基本的に自分主体ですので、 コースを打ち分けたらパートナーより先に動いてあげる癖を つけましょう。それを見てパートナーが動けるようにします。





編集後記

2019年、十二支では亥年ですが、干支では己亥『つち のとい』というようです。己『つちのと』の年は、完成し た自己や成熟した組織が、足元を固めて次の段階を

目指す準備をする年だそうです。アルドールも、家族のように温かい会 員の皆さまに支えられ、10周年を迎えようとしています。昨年度から新 たな試みとしてスタートした海外ツアーも、お陰をもちましてすべての 企画を催行することができました。2020年、来るオリンピックイヤーに 向けて、アルドールも次のステージに上がるべく、新たなチャレンジを 続けて参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

代表 里村望



アルドールテニスステージ

アルドールテニス

検索

●幕張新都心校

●おゆみ野校

〒261-8535 千葉市美浜区豊砂1-6 イオンモール幕張新都心

アクティブモールスポーツオーソリティ 3F **2**043-301-4001

〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央1-15-3

☎043-300-2151 ☎0436-37-5541 **☎**047-330-2177

●市原校 〒290-0066 市原市五所1773 ●北松戸校 〒271-0052 松戸市新作240-3プレメンスト内2F

●柏の葉キャンパス校 〒277-0871 柏市若柴146-1街区3 **2**04-7137-1212

2019年1月15日発行 冬号 vol.18